

2 正社員以外の労働者の仕事に対する意識

(1) 現在の就業形態を選んだ理由

正社員以外の労働者（出向社員を除く）について、現在の就業形態を選んだ理由（複数回答3つまで）をみると、「自分の都合のよい時間に働けるから」とする労働者割合が40.1%と最も高く、次いで「家庭の事情（家事・育児・介護等）と両立しやすいから」の26.4%、「家計の補助、学費等を得たいから」の24.9%、「通勤時間が短いから」の24.8%などとなっている。

男女別にみると、男女とも「自分の都合のよい時間に働けるから」が最も高く、次いで、男では「専門的な資格・技能を活かせるから」、「自分で自由に使えるお金を得たいから」となっており、女では「家庭の事情（家事・育児・介護等）と両立しやすいから」、「家計の補助、学費等を得たいから」となっている。

就業形態別にみると、「契約社員（専門職）」及び「嘱託社員（再雇用者）」では「専門的な資格・技能を活かせるから」が最も高く、「パートタイム労働者」及び「臨時労働者」では「自分の都合のよい時間に働けるから」、「派遣労働者」では「正社員として働ける会社があったから」が最も高くなっている。（表11、図5）

表11 正社員以外の労働者（出向社員を除く）における性・就業形態、
現在の就業形態を選んだ理由別労働者割合

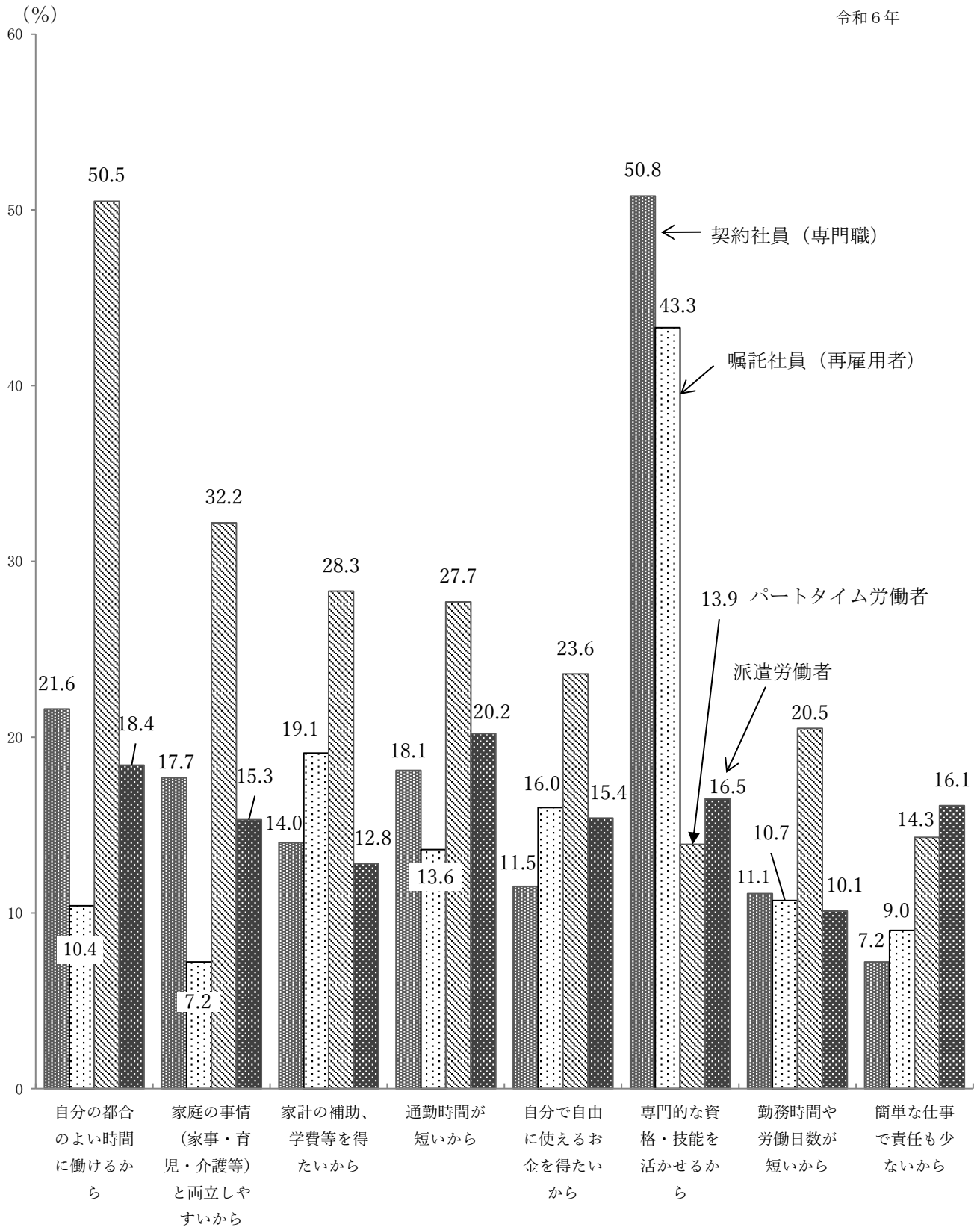
複数回答3つまで（単位：％）令和6年																
性・就業形態	以回 社外答 員のが を労あ 除働つ く（正 計出社 向員	専 を門 活の かな せ資 格か・ ら技 能	に よ 従 り 事 収 入 の か 多 つ い た 仕 か 事	自 間 分 に の 働 都 け 合 の か よ い 時	勤 務 が 時 間 い や か 労 働 日 数	簡 単 少 な い 事 か ら 責 任 も	就 業 調 整 を し た い か 1)	家 計 の 補 助 、 学 費 等 を 得 たい か ら	自 分 で 自 由 に 使 え る お 金 を 得 たい か ら	通 勤 時 間 が 短 い か ら	組 織 か に 縛 た ら か れ た く な	会 正 社 員 な と か し て の 働 か け ら る	育家 立児 庭し ・の や介 事護 情い 等） か らと 事 両・	習他 等） の活 い と動 か ら 立趣 味 や・ 学 す	て体 働力 的 な に か 正 つ 社 員 か と ら し	そ の 他
正社員以外の労働者 （出向社員を除く）計	100.0	19.3	8.7	40.1	17.0	14.1	3.0	24.9	20.8	24.8	4.6	10.6	26.4	7.3	6.1	6.6
令和元年調査	100.0	23.5	12.2	36.1	19.9	9.5	5.3	27.5	16.2	23.1	3.7	12.8	29.2	9.1	4.4	6.7
男	100.0	24.8	10.7	28.9	20.9	20.8	3.3	14.5	22.5	18.1	6.5	16.1	7.4	9.5	7.9	9.5
女	100.0	16.1	7.6	46.5	14.7	10.3	2.8	30.8	19.9	28.6	3.5	7.4	37.2	5.9	5.2	5.0
契約社員（専門職）	100.0	50.8	17.8	21.6	11.1	7.2	1.3	14.0	11.5	18.1	5.2	19.4	17.7	8.3	4.6	11.0
嘱託社員（再雇用者）	100.0	43.3	16.3	10.4	10.7	9.0	2.9	19.1	16.0	13.6	2.2	12.9	7.2	3.3	4.5	20.7
パートタイム労働者	100.0	13.9	3.3	50.5	20.5	14.3	3.7	28.3	23.6	27.7	3.6	5.1	32.2	6.5	6.8	3.5
臨時労働者	100.0	18.1	4.0	54.1	27.0	24.1	4.7	16.7	15.7	28.3	15.2	5.8	12.9	21.2	11.1	4.4
派遣労働者	100.0	16.5	21.8	18.4	10.1	16.1	1.1	12.8	15.4	20.2	8.9	33.3	15.3	11.8	4.3	10.8
登録型	100.0	15.0	23.8	19.6	10.5	17.3	1.3	14.3	13.8	18.1	9.7	35.5	17.2	9.5	5.0	9.0
登録型以外	100.0	24.3	11.8	12.5	8.4	9.8	-	5.3	23.5	30.9	4.9	22.5	5.7	23.3	1.1	20.2
その他	100.0	13.9	19.8	27.6	8.4	18.0	1.1	27.3	20.0	23.3	6.8	18.6	23.9	7.9	4.8	8.8

注：出向社員については、調査していない。

1) 「就業調整」とは、所得税の非課税限度額及び雇用保険、厚生年金等の加入要件に関する調整を行うことをいう。

図5 主な正社員以外の労働者の現在の就業形態を選んだ理由（複数回答3つまで）
（各就業形態の労働者のうち、回答があった労働者＝100）

令和6年



注：現在の就業形態を選んだ理由については、「正社員以外の労働者（出向社員を除く）計」の上位8つまでを掲載している。

(2) 今後の就業に対する希望

正社員以外の労働者について、今後の就業に対する希望をみると、「今後も会社で働きたい」とする労働者割合が 88.3%となっており、その内訳は「現在の会社で働きたい」76.9%、「別の会社で働きたい」11.4%となっている。これを就業形態別にみると、「現在の会社で働きたい」は「パートタイム労働者」、「契約社員（専門職）」及び「嘱託社員（再雇用者）」が約8割と高く、「別の会社で働きたい」は「派遣労働者」及び「臨時労働者」で2割程度となっている。（表 12）

「今後も会社で働きたい」と回答した正社員以外の労働者のうち、今後の働き方に対する希望をみると、「現在の就業形態を続けたい」が 78.3%となっている。また、「他の就業形態に変わりたい」が 21.2%となっており、その内訳は「正社員に変わりたい」18.1%、「正社員以外の他の就業形態に変わりたい」3.2%となっている。

就業形態別にみると、全ての就業形態において「現在の就業形態を続けたい」が「他の就業形態に変わりたい」を上回っており、さらに「他の就業形態に変わりたい」と回答した割合をみると、「臨時労働者」、「派遣労働者」及び「契約社員（専門職）」が4割弱となっており、その希望する就業形態の内訳では、「正社員に変わりたい」の3割強となっている。（表 13）

表 12 正社員以外の労働者における性・就業形態、労働者の今後の就業に対する希望別労働者割合

性・就業形態	正社員 労働者計 以外	今後 も会社 で 働 き た い	現在の就業 形態を続け たい		独立して事業 を始めた い	仕事を辞めた い	その他の希望	不明
			で働 きた い	別の会社 で働 きた い				
正社員以外の労働者計	100.0	88.3	76.9	11.4	1.4	3.3	5.9	1.1
令和元年調査	100.0	85.6	72.8	12.8	1.6	3.7	7.4	1.7
男	100.0	84.5	71.9	12.7	2.8	4.0	7.6	1.0
女	100.0	90.5	80.0	10.6	0.6	2.9	4.9	1.1
出向社員	100.0	81.3	67.6	13.7	2.7	6.9	3.9	5.2
契約社員（専門職）	100.0	89.4	79.5	9.9	1.8	3.8	4.3	0.7
嘱託社員（再雇用者）	100.0	84.7	77.6	7.1	0.8	8.7	4.5	1.2
パートタイム労働者	100.0	90.6	81.1	9.5	1.0	2.5	4.9	1.0
臨時労働者	100.0	63.5	44.2	19.3	0.3	1.3	34.6	0.3
派遣労働者 ¹⁾	100.0	87.6	62.4	25.3	1.9	3.2	6.3	1.0
登録型	100.0	86.3	60.1	26.1	2.2	3.4	7.1	1.0
登録型以外	100.0	94.4	73.6	20.9	0.3	2.0	2.2	1.0
その他	100.0	83.6	69.8	13.8	3.7	3.1	8.7	0.8

注：1）派遣労働者は、派遣元での状況について回答している。

表 13 正社員以外の労働者における性・就業形態、今後も会社で働きたいとする働き方の希望別労働者割合

性・就業形態	（単位：％） 令和 6 年					不明
	今後も会社で働きた い正社員以外の労働 者計	現在の就業 形態を続け たい	他の就業形 態に変わ りたい	正社員に 変わ りたい	正社員以外 の他の就業 形態に変わ りたい	
正社員以外の労働者計	[88.3] 100.0	78.3	21.2	18.1	3.2	0.5
令和元年調査	[85.6] 100.0	64.9	34.5	26.7	7.8	0.5
男	[84.5] 100.0	73.7	26.0	23.6	2.4	0.4
女	[90.5] 100.0	80.8	18.5	15.0	3.6	0.6
出向社員	[81.3] 100.0	72.5	27.5	26.0	1.5	-
契約社員（専門職）	[89.4] 100.0	63.4	35.0	31.4	3.6	1.5
嘱託社員（再雇用者）	[84.7] 100.0	79.7	19.8	11.9	7.8	0.5
パートタイム労働者	[90.6] 100.0	85.2	14.4	13.4	1.0	0.4
臨時労働者	[63.5] 100.0	54.6	39.3	35.6	3.7	6.1
派遣労働者	[87.6] 100.0	61.0	38.8	33.1	5.7	0.2
登録型	[86.3] 100.0	60.1	39.8	34.3	5.5	0.2
登録型以外	[94.4] 100.0	65.3	34.2	27.6	6.6	0.4
その他	[83.6] 100.0	62.8	37.1	26.3	10.8	0.1

注：1）〔 〕は、就業形態ごとの正社員以外の労働者を100とした今後も会社で働きたい正社員以外の労働者の割合である。

(3) 正社員になりたい理由

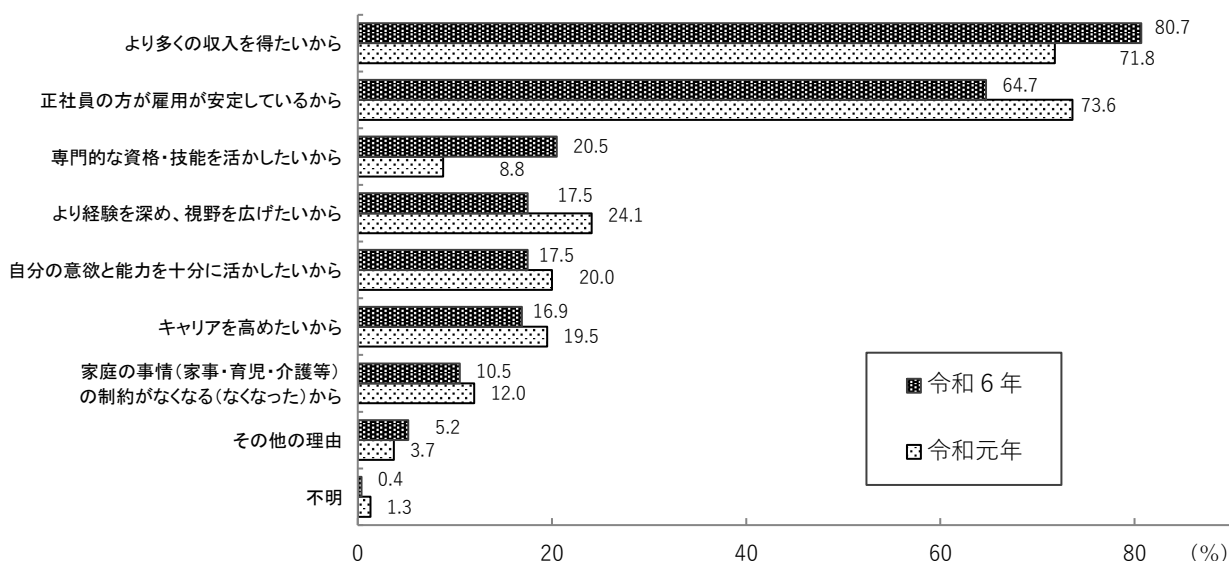
正社員に変わりたいと回答した正社員以外の労働者について、正社員になりたい理由（複数回答3つまで）をみると、「より多くの収入を得たいから」が80.7%と最も高く、次いで「正社員の方が雇用が安定しているから」の64.7%となっている（表14、図6）。

表14 正社員以外の労働者における性・就業形態、正社員になりたい理由別労働者割合

複数回答3つまで（単位：％） 令和6年											
性・就業形態	正社員以外の変 わりたい正社員 以外の労働者計 1)	正社員になりたい理由									
		より多くの収入を得 たいから	正社員の方が雇用が 安定しているから	キャリアを高めたい から	より経験を深め、視 野を広げたいから	自分の意欲と能力を 十分に活かしたいか ら	専門的な資格・技能 を活かしたいから	家庭の事情（家事・ 育児・介護等）の制 約がなくなる（なく なった）から	その他の理由	不明	
正社員以外の労働者計	[85.1]	100.0	80.7	64.7	16.9	17.5	17.5	20.5	10.5	5.2	0.4
令和元年調査	[77.4]	100.0	71.8	73.6	19.5	24.1	20.0	8.8	12.0	3.7	1.3
男	[90.7]	100.0	78.7	70.2	14.7	16.2	20.3	28.2	2.2	5.9	0.3
女	[80.8]	100.0	82.4	60.0	18.9	18.7	15.0	13.7	17.7	4.6	0.4
出向社員	[94.4]	100.0	66.2	58.1	22.7	25.8	30.3	8.7	1.5	1.6	0.0
契約社員（専門職）	[89.8]	100.0	69.9	77.9	27.7	28.8	18.7	18.3	8.6	4.3	0.9
嘱託社員（再雇用者）	[60.3]	100.0	79.2	67.5	6.7	7.4	36.3	17.6	3.3	7.4	1.5
パートタイム労働者	[93.0]	100.0	87.8	58.3	16.1	9.6	11.7	28.7	12.7	4.7	0.1
臨時労働者	[90.5]	100.0	49.2	40.5	3.0	26.0	19.1	39.0	0.1	16.0	0.2
派遣労働者	[85.4]	100.0	77.4	72.2	20.8	25.4	23.2	5.3	8.2	4.3	0.2
登録型	[86.3]	100.0	78.4	75.3	18.1	22.9	21.5	4.9	9.3	4.4	0.2
登録型以外	[80.7]	100.0	72.0	54.8	36.1	39.1	32.6	7.5	1.7	4.1	-
その他	[70.9]	100.0	79.8	71.5	11.9	25.6	19.7	11.1	13.4	6.3	0.6

注：1) [] は、他の就業形態に変わりたい正社員以外の労働者のうち、正社員に変わりたいと希望する正社員以外の労働者の割合である。

図6 正社員になりたい理由別労働者割合（複数回答3つまで）
（正社員に変わりたい正社員以外の労働者＝100）



(4) 正社員への転換制度の適用希望状況

正社員以外の労働者について、正社員への転換制度の適用状況（複数回答）をみると、「いわゆる正社員への転換制度の適用がある」とする労働者割合が10.7%、「多様な正社員への転換制度の適用がある」が3.8%となっており、これを就業形態別にみると、いずれも「出向社員」が高くなっている。

正社員への転換制度の適用がない正社員以外の労働者について、今後の制度適用の希望をみると、「いわゆる正社員への転換制度」が5.8%、「多様な正社員への転換制度」が4.9%となっており、就業形態別にみると、「いわゆる正社員への転換制度」、「多様な正社員への転換制度」とともに「派遣労働者」が最も高くなっている。（表15）

表15 就業形態別、正社員への転換制度の適用の有無・適用希望別労働者割合

複数回答（単位：％）令和6年					
就業形態	全労働者 1)	いわゆる正社員 への転換制度の 適用がある	多様な正社員 への転換制度 の適用がある	今後、制度の適用を希望する	
				いわゆる正社員 への転換制度	多様な正社員 への転換制度
正社員以外の労働者	100.0	10.7	3.8	5.8	4.9
令和元年調査	100.0	11.2	3.5	7.1	7.5
出向社員	100.0	23.1	15.5	2.9	3.0
契約社員（専門職）	100.0	16.9	4.4	11.8	6.9
嘱託社員（再雇用者）	100.0	3.7	2.3	5.1	5.0
パートタイム労働者	100.0	9.3	2.9	3.9	3.7
臨時労働者	100.0	5.6	3.9	3.3	5.0
派遣労働者 ²⁾	100.0	10.0	4.8	12.4	8.5
登録型	100.0	8.0	3.0	13.8	9.2
登録型以外	100.0	19.7	13.9	5.7	5.3
その他	100.0	19.1	6.5	9.6	8.2

注：1) 「全労働者」には、各制度の適用状況が不詳の労働者を含む。

2) 派遣労働者は、派遣元での状況について回答している。